

vol.4 騒音・低周波音編 総括

皆様の不安がすぐに解消されるものではないことは、当社としても認識しております。

一方で、これまでご説明してきた通り、2017年の指針発出以降、風力発電に伴う音を取り巻く状況は変化しており、全体として改善が進んできていると考えられます。

また、インターネット上では2009年前後の事例が現在も多く引用されていますが、2020年以降に運転開始した風力発電所については、公開情報の範囲では同様の事象は確認されていません。

本事業において調査・予測・評価を行った結果、風車から発生する騒音・(超)低周波音が皆様の健康に影響を及ぼす可能性は低いと考えております。

風車建設後においても健康被害のご不安に対して真正面から取組んでまいります。

私たちは「説明しておわり」にはしません

この「ふうしゃだより」は、私たちの考えを一方向的に伝えるためのものではありません。

分かりにくかった点

納得できない点

もっと知りたいこと

ご意見やご質問があれば、ぜひお聞かせください。
お問い合わせ先は表紙の下帯をご参照ください。



最後に

風力発電は、「地球温暖化対策」「エネルギーの安定供給」という大きな目的のもとに進められています。

同時に、地域の安全と安心が守られなければ、意味はありません。

私たちは、この土地で長く続く事業として、地域の皆様と向き合い続けることをお約束します。

最後までお読みいただきありがとうございました。



地球温暖化
対策



エネルギーの
安定供給

次号vol.5 予告

次号のテーマは、弊社の(仮称)島根県浜田市風力発電事業(2026年内 着工予定、西山・出雲崎風力発電事業と同等の6.5MW機使用)において、**当初事業に反対されていた団体(現在は解散済)の代表の方(現在は事業にご理解いただき賛同・協力的)へのインタビュー**を掲載させていただく予定です。

地域の皆様と風力発電事業との共生の一例として、是非ご覧いただけますと幸いです。